

ラインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド

2015年度第3四半期 決算報告および事業概況

2015年10月29日 Reinsurance Group of America, Incorporated (ニューヨーク証券取引所コード: RGA) は、2015年度第3四半期の決算を発表しました。社長兼CEO グレグ・ウッドリングのメッセージは以下の通りです。

「第2四半期と同様に税率の引き上げと為替差損が逆風になり、第4四半期にはアクティブ・ファイナンス・エクセプション（金融事業の国際課税に関する例外規定）の再延長が期待されるものの、第3四半期および通期業績は大きな打撃を受けました。こうした要因を除けば、通期ベースの一株当たり営業利益は2014年の水準と比較して中程度の伸びを示しています。グローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門やインターナショナル部門における好業績の維持、既契約ブロック取引、効果的な資本管理戦略により米国死亡保障ビジネスの支払実績悪化を一部相殺しました。

第3四半期は、すべての地域においてグローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門が堅調な実績を収め、カナダの事業も死亡保障ビジネスの良好な支払実績により好業績となり、欧州・中東・アフリカからなるEMEA地域の事業とアジアの事業も堅調に推移しましたが、前年同期の比類のない好業績との比較に苦しみました。米国における死亡保障ビジネスは、契約年齢の高いブロックの高額保険金支払案件（100万ドル超）を主要因として、当期も不調に終わりました。同ビジネスの変動が高まり、契約年齢の高いセグメントで支払実績が悪化するトレンドが最近続いています。こうしたブロックで実績悪化が続き、ある程度収益が将来減少することが当社の分析により示唆されているものの、当該ブロックの相対的な規模、および影響は次第に減少し例年のない変動が元の水準にある程度戻ることを鑑み、対応可能な状況と認識しています。加えて、他の事業における気運の高まり、既契約ブロック取引の拡大、および効果的な資本管理戦略がプラスに働くことを確信しています。当社のグローバルな事業展開による強固な位置づけ、および顧客中心主義のソリューションをご提供するビジネスチャンスに恵まれていることから、事業全般に明るい見通しを持っています。

第3四半期には引き続き資本管理戦略を実行し、自社株買戻しプランの実施、意義のある既契約ブロック取引の発表を行いました。2014年と同様に、年間を通じて潤沢な余剰の資本を配備する機会を活用しました。第3四半期末時点で自社株買い枠の残額は約1億2600万ドル、再配備可能な余剰の資本は約7億ドルになりました。その他の包括利益累計額を含む第3四半期末の一株当たり簿価は94.92ドル、その他の包括利益累計額を除く一株当たり簿価は81.14ドルになり、四半期配当金の支払いを勘案すれば、前年同期より9%増加しました」

取締役会は、四半期配当金0.37ドルを11月10日時点で株主名簿に記載のある株主に対し12月1日に支払うことを発表しました。

2015年度第3四半期 決算報告*

- 純利益は 8350 万ドル（前年同期は 1 億 5800 万ドル）、希薄化後一株当たり純利益は 1.25 ドル（前年同期は 2.28 ドル）になりました
- 営業利益**は、1 億 2710 万ドル（前年同期は 1 億 5980 万ドル）、希薄化後一株当たり営業利益は 1.90 ドル（前年同期は 2.31 ドル）になりました
- 保険料収入（正味）は前年同期より 4%減少し、21 億ドルになりました（為替および 2014 年第 4 四半期に実施した再々保険取引の影響調整後は、前年同期比 8%増）

2015 年度第 3 四半期における事業の概況

- 2015 年 9 月、RGA とボヤ・ファイナンシャル（ING U.S から社名変更）は再保険契約を実行し、ボヤ・ファイナンシャルが成約した平準保険料式定期保険契約およそ 15 万 5000 件を含む 900 億ドルの既契約ブロックが RGA に出再されました。ボヤ・ファイナンシャルが今後も同ブロックの契約の事務に対応します。
- 2015 年 8 月、RGA は、オランダにおける事業子会社 Leidsche Levenverzekeringen Maatschappij が共済組合 PGGM Levensverzekeringen（本拠地：オランダ）の生命保険契約の包括移転を実行することを発表しました。金融サービス法規第 7 編に基づくこの閉鎖ブロックの取引で、PGGM の約 7 万 5000 件の生命保険契約が RGA へ移転します。
- 同じく 8 月、RGA は、ナブラスカに本拠地を置くアンダーライティング・サービス・プロバイダーのエリート・セールス・プロセッシング（ESP）を買収しました。引受査定の実績が成長を続ける中、同社は業界トップクラスの実績を有し、元受保険会社より高い評価を受けています。ESP は今後も米国中西部にある本社機能とコンタクトセンターによる業務を維持します。

各事業子会社について、以下の表に示す通り、第 3 四半期における財務力格付の変更はありません。

	RGA Reinsurance Company (主要事業子会社)	RGA Life Reinsurance Company of Canada (カナダの事業子会社)	RGA International Reinsurance Company Limited (アイルランドに拠点を置き、北米以外の事業をサポート)	RGA Global Reinsurance Company, Ltd. (バミューダに拠点を置き、北米以外の事業をサポート)	RGA Reinsurance Company of Australia Limited (オーストラリアの事業子会社)	RGA Americas Reinsurance Company, Ltd. (バミューダに拠点を置き、事業をサポート)
S&P 保険財務力格付	AA-	AA-	AA-	AA-	AA-	AA-
AM ベスト	A+	A+	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	A+
ムーディーズ	A1	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)

当社の 2015 年度第 3 四半期決算報告の詳細内容は、当社ホームページ (www.rgare.com) の Investor Relations をご参照ください。

RGA の概要

2015 年 9 月 30 日時点において、再保険引受保有額約 2 兆 8000 億ドル、総資産 476 億ドルを有し、RGA は世界有数の生命再保険会社です。RGA は下記の各国において事業を行っています。

アメリカ、カナダ、バミューダ、バルバドス、オーストラリア、韓国、シンガポール、台湾、中国、日本、ニュージーランド、香港、マレーシア、アイルランド、イギリス、イタリア、インド、オランダ、スペイン、ドイツ、フランス、ポーランド、アラブ首長国連邦、南アフリカ、トルコ、メキシコ（地域別 50 音順）

注記事項

* 数値はすべて米ドル表示

** GAAP 会計基準に準拠しない財務指標について

当社は、営業利益という GAAP 会計基準に準拠しない財務指標を業績結果の分析に用います。また当社の業績連動報酬制度の目標設定・業績評価も同指標に基づきます。営業利益（税引前および税引後）は、キャピタル（ゲイン）ロス、および組込デリバティブの公正価値変動や関連する繰延新契約費の影響を受けないため、当社の継続事業の収益性およびトレンドを適切に示していると考えられます。信用市場や金利環境を受けて、前述のキャピタル（ゲイン）ロス等は変動し得るものの、必ずしも当事業の業績を反映しないことがその理由です。

また、営業利益には、当社の現行事業を反映しない非継続事業の純利益（損）、および会計基準変更に伴う累積的影響は含まれません。営業利益の定義は各社により異なり、GAAP 会計の純利益の代用とはみなされません。GAAP 会計の純利益との調整については、下表をご参照ください。当社ホームページ (www.rgare.com) の Investor Relations ページには、四半期報告書および「Quarterly Financial Supplement」に付加的な財務情報が掲載されています。

2015 年第 3 四半期（7 月 1 日～9 月 30 日） 純利益から営業利益への調整（連結ベース）

(数値は未監査)

	(単位：\$ 1,000)	
	2015 年第 3 四半期	2014 年第 3 四半期
GAAP 純利益(損失)	\$ 83,534	\$ 157,996
キャピタル（ゲイン）ロス、デリバティブ他（正味）（資産運用関連（収益）損失に含まれる）	(22,750)	(5,517)
キャピタル（ゲイン）ロス、留保資産（資産運用収益に含まれる）	(1,438)	(3,576)
組込デリバティブ：		
資産運用関連（収益）損失（正味）に含まれる	92,002	(6,067)
投資利息に含まれる	(7,147)	(269)
繰延新契約費（正味）	(16,865)	17,238
投資性のない為替デリバティブ	(250)	18
営業利益（損失）**	<u>\$ 127,086</u>	<u>\$ 159,823</u>

RGA は、本資料において提供される情報の正確性を確保するために相応の努力を払うものとし、その正確性について何ら表明または保証するものではありません。本資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の合意なしに第三者が公開または利用することはできません。本資料に記載された将来見通しに関する記述は、本資料作成日現在における将来の財務内容および成長可能性に関する記述です。そのため、将来見通しに関する記述に明示的あるいは黙示的に示される業績や事象が実際の業績や事象と大きく異なる場合があります。将来的に当社の状況に変化が生じた場合にも、当社は、将来見通しに関する記述について更新して公表する義務を負うものではありません。

RGA リインシュアランス カンパニー日本支店

〒107-6241 東京都港区赤坂 9 丁目 7 番 1 号 ミッドタウンタワー41F

TEL 03-3479-7191 (代表)

URL <http://www.rgare.com/>